

不審電話情報提供

北海道後期高齢者医療広域連合

①

発生日	平成28年2月25日
市町村	帯広市
概要	<p>2月25日、帯広市在住の被保険者宅に、市役所国保課の「マエダ」と名乗る者から電話があり、「保険料に過去5年分で22,735円の還付金がある。昨年書類を送付したが手続きがとられていない。振込先の金融機関を教えて欲しい。」と言われた。</p> <p>被保険者が金融機関名を伝えて電話を切った後、1週間しても連絡がないことや不審な点があったため、3月3日に市役所国保課に来庁した。</p>
対応	<p>担当課に「マエダ」はいないこと、被保険者世帯に対する還付金はないこと、市役所から連絡していないことを説明。還付金詐欺の可能性が高いので注意するよう伝えた。</p>

②

発生日	平成28年3月1日
市町村	中標津町
概要	<p>3月1日、中標津町在住の被保険者宅に、役場職員の「シラキ」と名乗る者から電話があり、「医療費の払い戻しについて手紙を送ったが、手続きされていないので手続きをして欲しい。国の制度で3年遡って医療費が安くなった分があるので、請求した方が良い。銀行に行って手続きをしてください。」と言われた。</p> <p>被保険者は不審に思い、役場後期高齢者医療係に確認の電話をした。</p>
対応	<p>役場に「シラキ」という職員はいないこと、役場からこのような電話はしないことを伝え、警察への相談を促した。</p>

③

発 生 日	平成28年3月10日
市 町 村	旭川市
概 要	<p>3月10日、旭川市在住の被保険者宅に、市職員と名乗る者から電話があり、「医療費の払い戻しが38,500円程有り、昨年11月に申請書を送付している。3月4日の締切日を過ぎても返送がなかったので連絡した。」と言われた。</p> <p>口座のある金融機関を聞かれ、北洋銀行と答えると「ATMの操作で還付ができる。」と言われ、日頃利用している近所の支店で手続きすると答えると、「支店のATMでは出来ない操作なので、近所のスーパーのATMに行くように。」と言われた。</p> <p>携帯電話の番号を聞かれたので教えると、「30分後くらいに電話する。」と言って電話は切れた。</p> <p>以前にも数回医療費の還付を口座振込で受けていたため、不審に思い夫と相談して確認のため市役所に電話した。</p>
対 応	<p>該当の還付金はなく、詐欺の電話と思われることを説明した。</p> <p>相談があってから10分後くらいに相手から携帯に電話が来る予定であり、近所に交番があるとのことなので、携帯電話を持って相談に行くよう助言した。</p> <p>また、今後も同様の電話が来る可能性が高いので、十分に注意するよう促した。</p>

貴管内において、同様の事例が発生した場合は、当広域連合へ情報提供願います。

北海道後期高齢者医療広域連合

担当：総務班

〒060-0062

札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館内

TEL：011-290-5601 FAX：011-210-5022

mail：soumu@iryokouiki-hokkaido.jp